



Yamano Holdings

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

2026年2月19日

株式会社ヤマノホールディングス
(東証スタンダード 7571)

目次

I. 2026年3月期 3Q決算概要

II. 通期業績予想

III. Appendix

企業理念

美道五原則(髪、顔、装い、精神美、健康美)

「髪」「顔」「装い」「精神美」「健康美」という五つの要素が内面と外見の両方で調和し合い、相互に影響し合って、真の人間の本当の美しさが生まれると定義した人類学における理念

ミッション

(私たちの使命)

『豊かさと彩りあるライフスタイルを創造』

美道の精神を現代に継承し、豊かで彩りある人生の実現をサポート

ビジョン

(2030年に向けた
ビジョン)

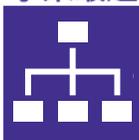
『従業員が投資したくなる会社へ』

社員の誇りと信頼が、お客様や社会から選ばれる原動力に

中計 テーマ 成長期待感を醸成し、 市場からの評価を獲得する

重点取り組み(2026年3月期~)

事業最適



事業ポートフォリオの最適化

- ▶ 2つの戦略的セグメント体制の構築による成長ステージへの移行

人的資本



人的資本をより活かす経営

- ▶ 成長力を支える人財力の強化・蓄積したノウハウの共有による生産性の向上

資本/株価



資本コストや株価を意識した経営

- ▶ 情報発信力の強化・投資家との建設的な対話による適正な株価形成の推進

2030年ビジョン
従業員が投資したくなる会社へ

人的資本
投資

組織
活性化

人財投資から始まる
『Goodサイクル』の実現

ステーク
ホルダー
へ還元

業績の
向上

2027

2026

2025

2027年3月期 計画

売上高 : 175~185億円

EBITDA : 7~8億円

目次

I. 2026年3月期 3Q決算概要

II. 通期業績予想

III. Appendix

■業績ハイライト：3Q累計は増収増益、期初計画通りの進捗

売上高：**10,835**百万円(前年比**+6.8%**)

EBITDA：**335**百万円(同**+327**百万円) 営業利益：**204**百万円(同**+278**百万円)

- ・ 既存事業の収益改善と今期のM&A2社により、売上成長と利益拡大を実現
- ・ M&A取得費用67百万円は増収効果と収益性改善で吸収し、大幅増益を達成
- ・ 通期業績予想は据え置き。想定レンジ内で推移、4Q繁忙期を着実に取り込む

■M&A効果顕在化：ニューバリューセグメントでPMI順調

- ・ 薬師スタジオ、ニューヨークジョーエクスチェンジとも、投資計画通り進捗
- ・ 期中参画ながら売上・利益に寄与、来期は通期での本格貢献を見込む

■次なる成長投資：教育事業を中核とした成長基盤を強化

- ・ 2026年3月 教育事業4社目となる学習塾運営のアークネットの全株式を取得
- ・ 教育支出額が国内最高の東京で、需要拡大が続く個別指導事業の成長基盤を獲得
- ・ 優良エリアでの高収益事業の取得により、収益力向上と企業価値最大化を推進

アークネット(株)の株式取得(2026年3月予定)



Yamano Holdings

- 事業承継型M&A戦略のもと教育事業4社体制を構築し、首都圏展開を強化
- 世帯当たり教育支出額が群を抜いて高い**国内最重要マーケット**である東京で、**高収益性**(直近営業利益率約14%)と**強固な運営基盤**を有する個別指導事業を取得

事業内容	個別指導学習塾FC「スクールIE」運営他
教室数	7教室(東京都内)
直近業績	売上高2億78百万円(2025年2月期実績)

【取得後の見込み】

個別指導 **スクールIE** 72教室



①人財確保と育成の効率

- ・ 近接教室間での講師派遣の最適化および、合同採用活動による採用コストの低減

②管理体制の集約

- ・ バックオフィス機能の統合と共通システムの導入による、拠点あたりの販売管理費率の抑制

③高収益ノウハウの共有

- ・ 優れた教室運営ノウハウを当社グループ既存教室へ横展開し、セグメント全体の利益率を向上

2026年3月期3Q業績サマリー



Yamano Holdings

- 新セグメント双方で増収達成、**売上高は前年比6.8%増**。粗利率も**0.4pt上昇**
- M&A費用を吸収し、**EBITDAは同327百万円増**。最終利益まで**黒字転換**

(単位:百万円)

	2025/3Q 実績	2026/3Q 実績	増減	増減比
売上高	10,145	10,835	+689	+6.8%
売上総利益	5,087	5,353	+295	+7.8%
(売上総利益率)	(50.2%)	(50.6%)	(+0.4p)	-
EBITDA	8	335	+327	-
(EBITDAマージン)	(0.1%)	(3.1%)	(+3.0p)	-
営業利益	△73	204	+278	-
(営業利益率)	(△0.7%)	(1.9%)	(+2.6p)	-
経常利益	△88	165	+254	-
当期純利益	△222	68	+291	-

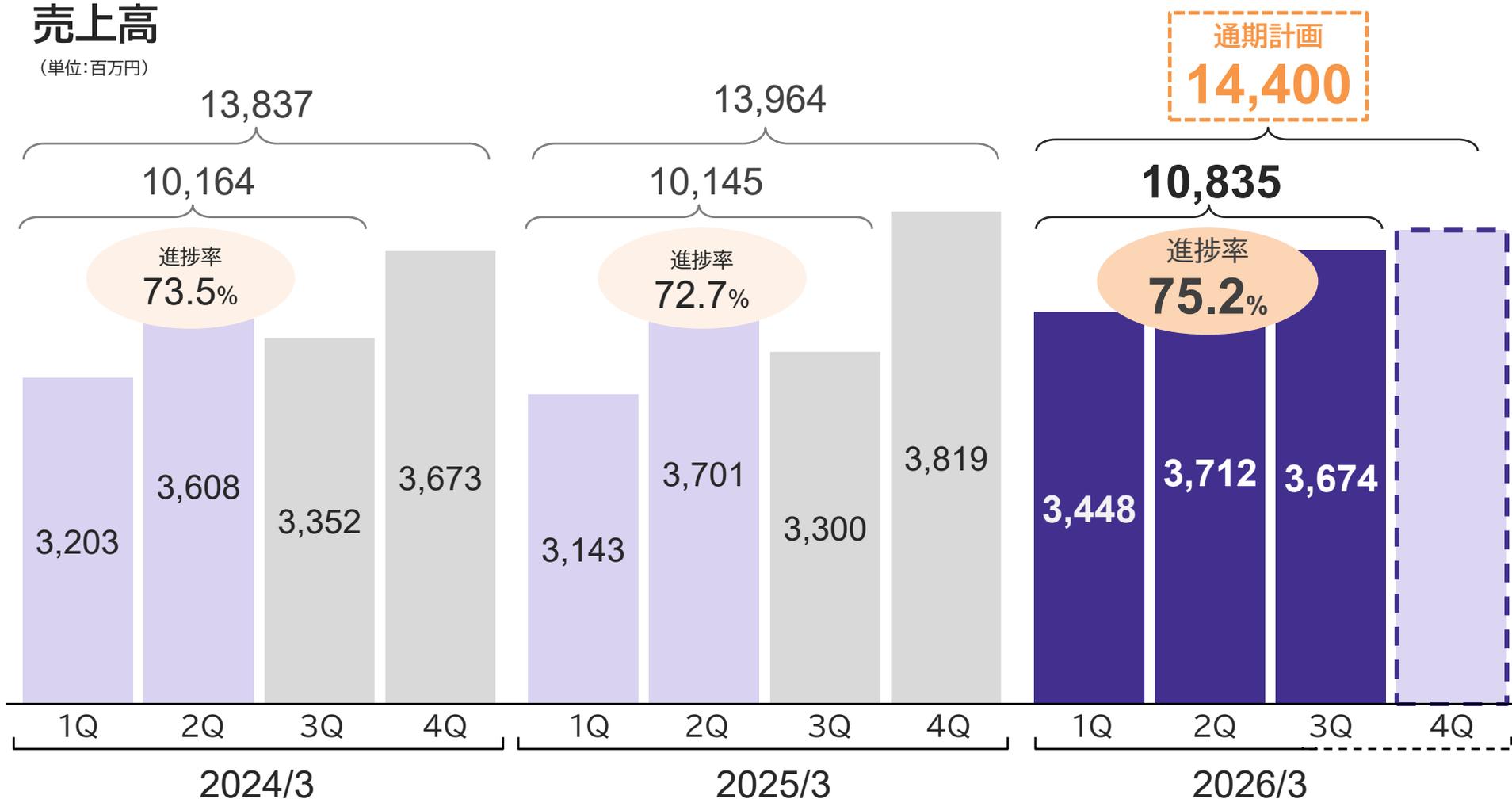
※EBITDA 営業利益と減価償却費 (のれんに係る償却費含む)の合計額

売上高推移および通期進捗率

■ 四半期ベースで増収継続、売上高進捗率は**75.2%**と例年水準を上回るペースで進捗

売上高

(単位:百万円)



EBITDA推移(四半期／累計)

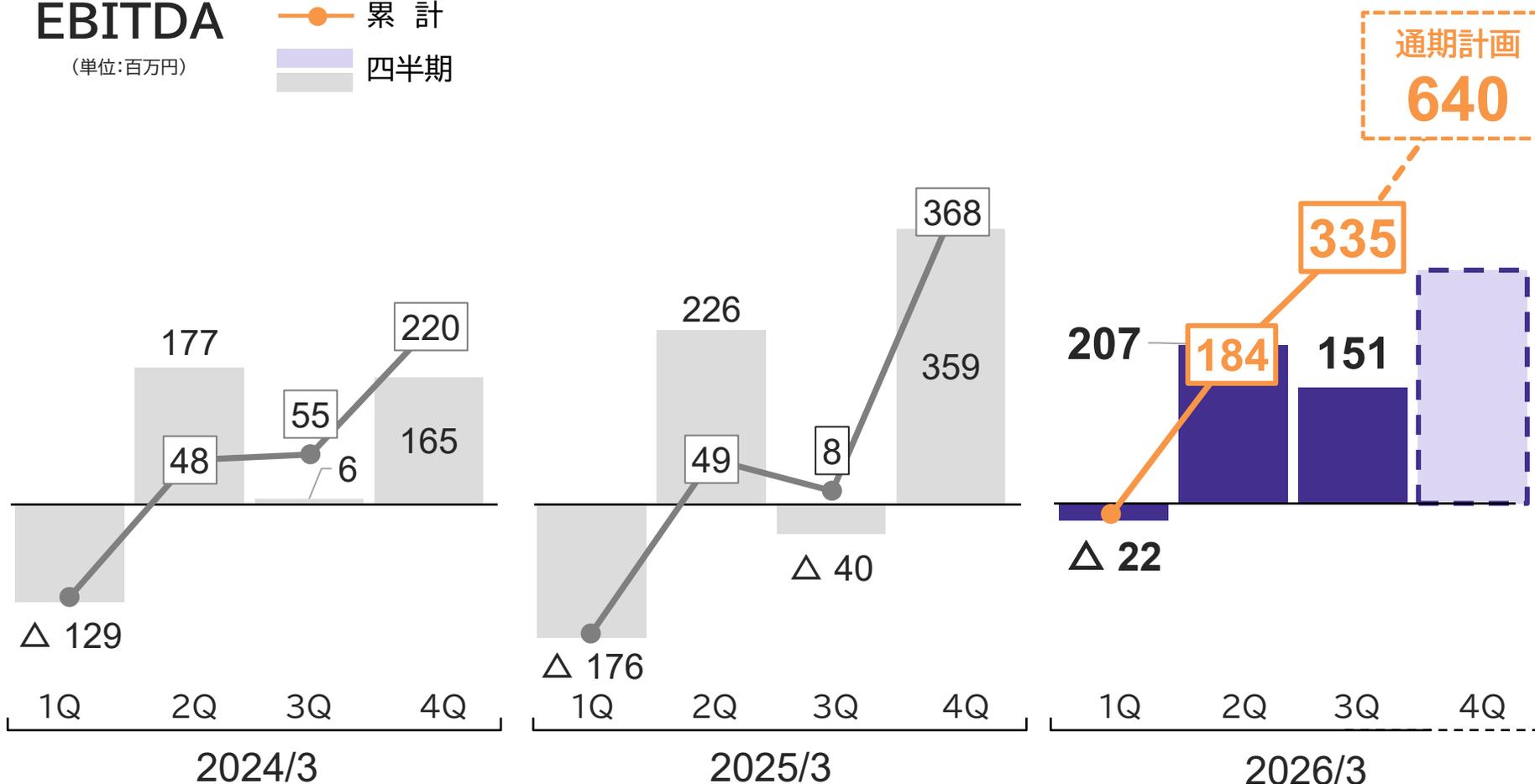


- 季節要因の変動はあるものの、今期は振れ幅が縮小し**収益体質は着実に改善**
- 四半期ベースの底上げが進み、4Qの繁忙期で利益を積み上げ**通期達成を見込む**

EBITDA

(単位:百万円)

● 累計
■ 四半期



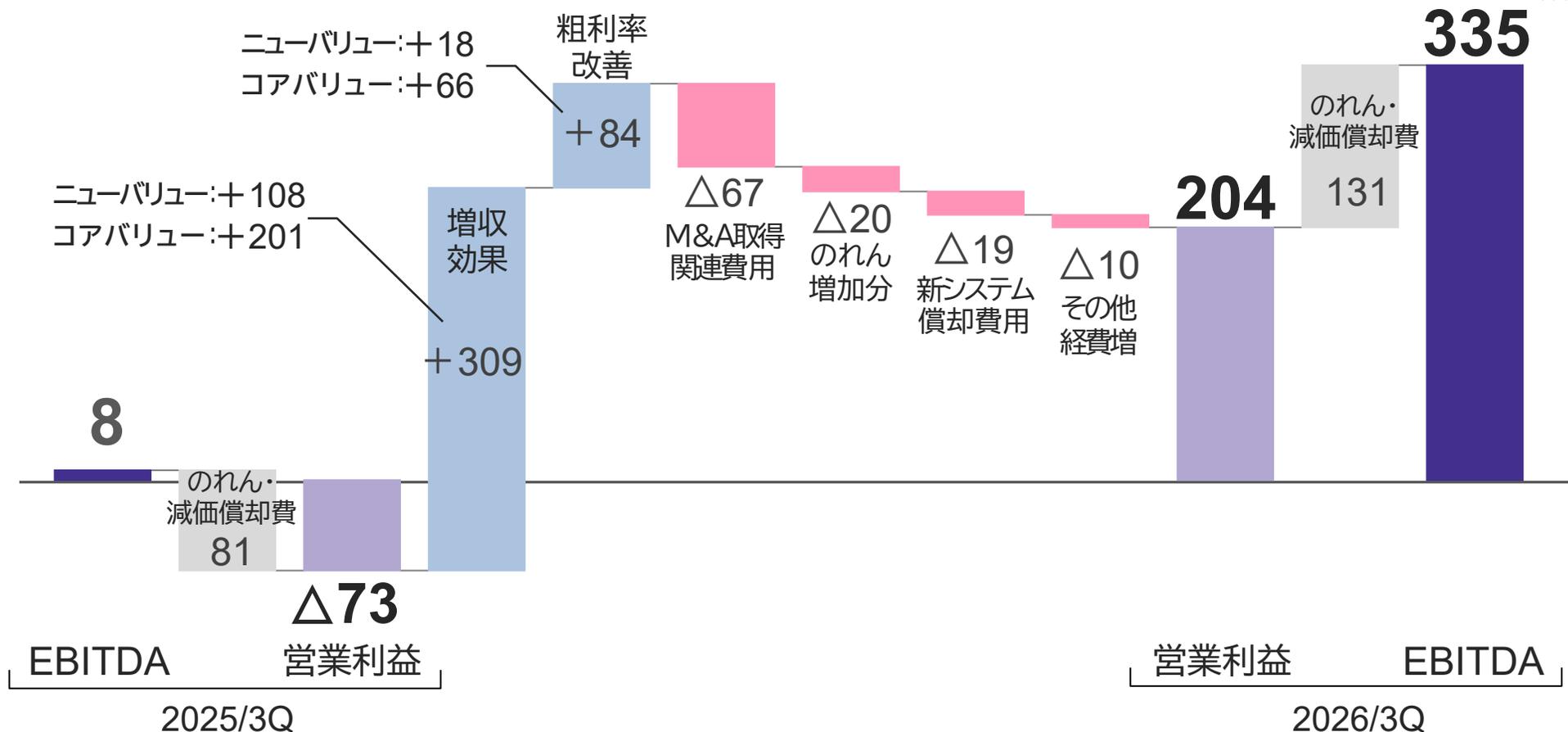
EBITDA／営業利益 増減要因



Yamano Holdings

- M&A取得関連費用67百万円を吸収、**増収効果**と**粗利率改善**が大幅増益を牽引
- 成長投資を進めながら営業利益・EBITDAが拡大する経営体質の構築が進行

(単位:百万円)



EBITDA: +327 営業利益: +278

連結貸借対照表の概要



Yamano Holdings

(単位:百万円)

	2025/3末	構成比	2025/12末	構成比	増減
資産合計	7,956	100.0%	8,319	100.0%	+363
流動資産	6,077	76.4	6,303	75.8	+226
固定資産	1,879	23.6	2,015	24.2	+136
有形固定資産	353	4.4	388	4.7	+35
無形固定資産	426	5.4	584	7.0	+158
投資その他	1,098	13.8	1,041	12.5	△56
負債・純資産合計	7,956	100.0%	8,319	100.0%	+363
負債合計	6,628	83.3	6,965	83.7	+336
流動負債	4,817	60.6	4,821	58.0	+3
短期借入金※	1,385	17.4	1,332	16.0	△52
固定負債	1,811	22.8	2,144	25.8	+332
長期借入金	1,299	16.3	1,581	19.0	+282
純資産合計	1,327	16.7	1,353	16.3	+26

主な変動要因

総資産

- 借入金の増加等による現預金の増加(+436)
- M&A実行に伴うのれんの増加(+143)
- 和装新システム稼働に伴うソフトウェア仮勘定減少(△112)
- 投資有価証券の減少(△87)

負債

- 商品引渡し促進等による前受金の減少(△288)
 - 長期借入金の借入による増加(+282)
 - 電子記録債務の増加(+280)
 - 短期借入金の返済による減少(△140)
- ※1年以内返済予定長期借入金含む

純資産

- 四半期純利益の計上(+68)
- 配当金(△35)
- その他有価証券評価差額金の減少(△7)

自己資本比率 16.3%(△0.4pt)

セグメント別業績(売上高／営業利益)



Yamano Holdings

- ニューバリューは売上高**23.6%増**、構成比**2pt**上昇
- コアバリューは増収増益で黒字転換(売上高**4.3%増**、営業利益**368**百万円増)

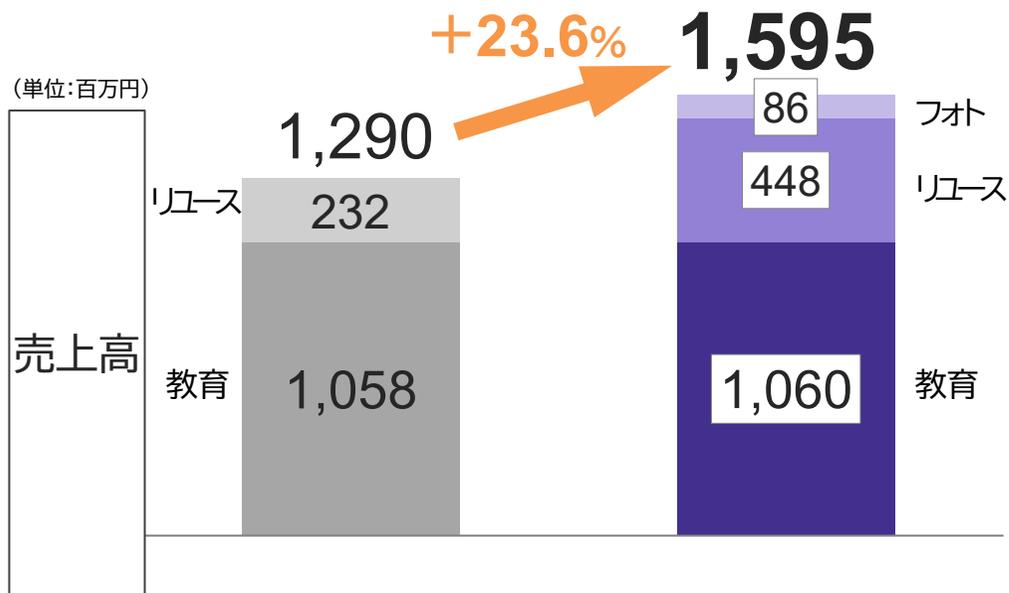
(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	2025/3Q	2026/3Q	前年比		2025/3Q	2026/3Q	前年比	
			増減額	増減比			増減額	増減比
ニューバリュー	1,290	1,595	+304	+23.6%	59	56	△3	△5.3%
	※1 12.7%	14.7%	+2.0pt		※2 4.6%	3.5%	△1.1pt	
コアバリュー	8,854	9,239	+385	+4.3%	△108	259	+368	—
	87.3%	85.3%	△2.0pt		△1.2	2.8%	+4.0pt	
調整額	—	—	—	—	△24	△111	△87	—
合計	10,145	10,835	+689	+6.8%	△73	204	+278	—

※1 売上構成比

※2 セグメント別利益率

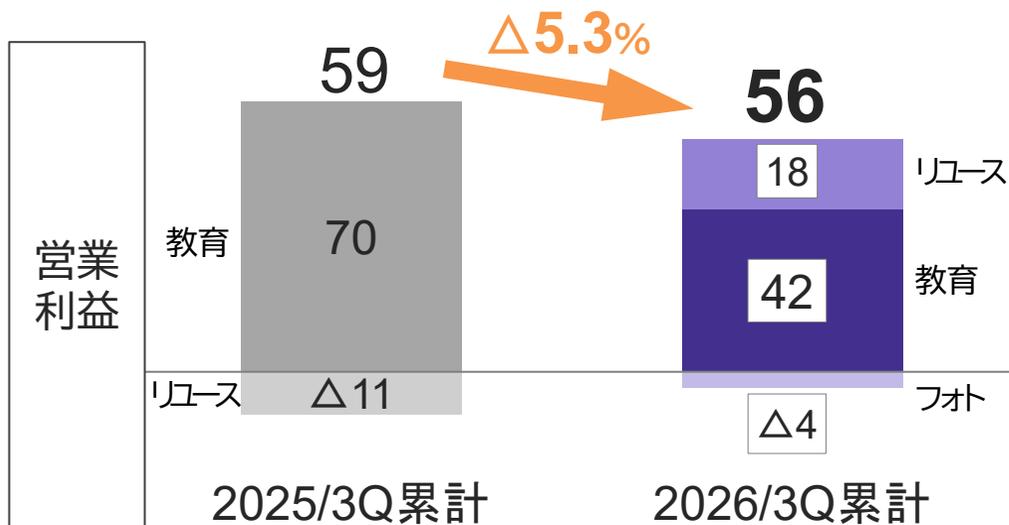
セグメント別概況(ニューバリュー)



売上面

- 教育事業は売上基盤を堅固に維持。生徒数最大化と人財採用・育成を継続強化
- OLD FLIPは前期から収益構造改革が着実に進捗。BtoB開拓等販売チャネルを整備
- 収益性の高いNYJ※と薬師スタジオの新規参画により事業ポートフォリオを拡充

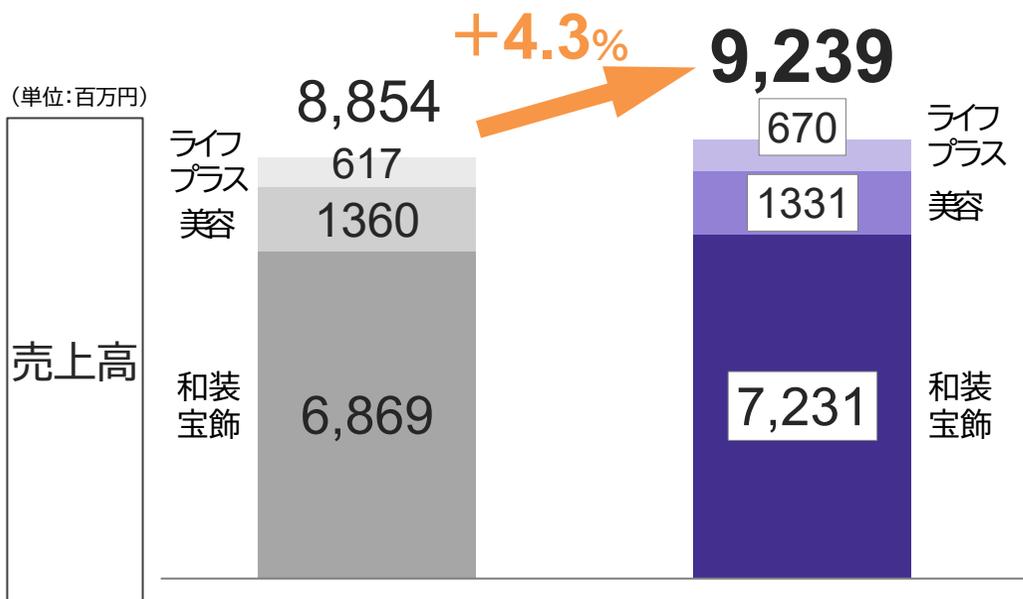
※ (株)ニューヨークジョーエクスチェンジの略



利益面

- 積極的な人財採用強化と時給上昇で人件費が増加。収益基盤への先行投資
- 新規参画した薬師・NYJのPMI先行費用の計上が、セグメント利益の一時的な減少要因
- 先行投資及びPMIは計画通り進捗。来期は通期寄与を収益性の向上を見込む

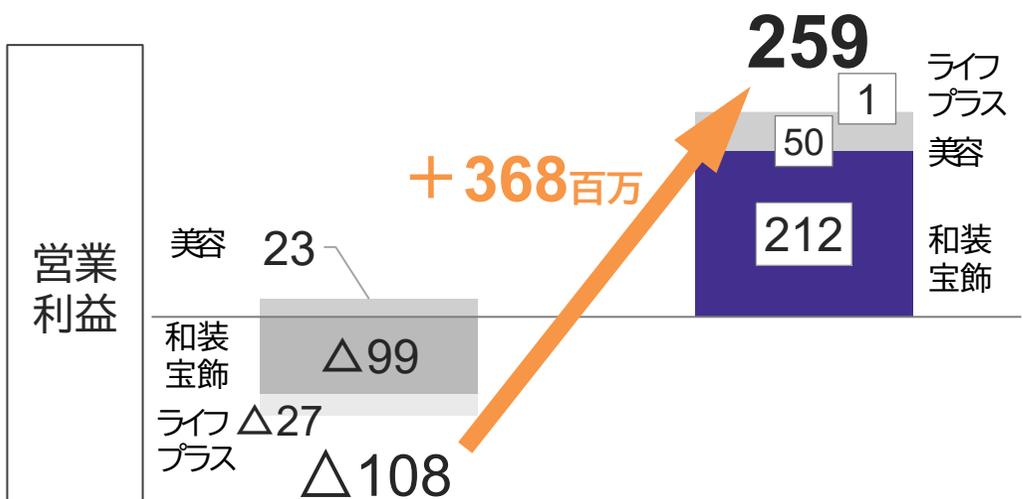
セグメント別概況(コアバリュー)



※その他事業除く

売上面

- 和装宝飾は構造改革継続。店舗減も平均売上高と粗利率が改善し、販売効率が向上
- 美容は店舗最適化で売上減も、価格改定と仕入強化により売上構成の改善が進展
- ライフプラスは構造的課題に対し、拠点統廃合と販路拡大を推進。収益改善し黒字化を達成



※その他事業除く

利益面

- 前期損失から大幅な黒字転換を達成。構造改革と業務運営見直しで改善効果が着実に顕在化
- 和装新システムは段階的に効果が浸透。引渡し早期化効果が寄与。通期での効果を見込む
- 粗利率管理とコスト抑制を徹底し、一時要因に左右されにくい収益体質の確立を推進

2025/3Q累計

2026/3Q累計

目次

I. 2026年3月期 3Q決算概要

II. 通期業績予想

III. Appendix

2026年3月期 通期業績予想

■ 2025年5月15日に公表した通期業績予想から変更はございません。

(単位:百万円)

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	増減額	増減比(%)
売上高	13,964	14,400	+435	+3.1
EBITDA※	368	640	+271	+73.9
EBITDAマージン	2.6%	4.4%	+1.8P	—
営業利益	256	500	+243	+95.3
経常利益	236	450	+213	+90.4
当期純利益	41	320	+278	+665.1
EPS(円)	1.20円	9.18円	+7.98	—
1株配当(円)	1.0円	1.5円	+0.5	—

※EBITDA 営業利益と減価償却費(のれんに係る償却費含む)の合計額

目次

I. 2026年3月期 3Q決算概要

II. 通期業績予想

III. Appendix

会社概要

商号	株式会社ヤマノホールディングス
設立	1987年2月20日
資本金	10,000千円
代表者名	代表取締役社長CEO 山野 義友
本社	東京都渋谷区代々木1-30-7ヤマノ24ビル
株式上場	1997年11月 日本証券業協会 上場 (現 東京証券取引所JPXスタンダード)
従業員数	単体224名、連結578名 (女性比率 約70%)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・美容室、ネイルサロンの運営 ・和装品、宝飾品、毛皮、洋装品、寝装品、健康関連商品の販売 ・学習塾の運営 ・古着の買取/販売、フォト事業
主要グループ会社	株式会社すずのき 株式会社マンツーマンアカデミー 東京ガイダンス株式会社 株式会社灯学舎 株式会社OLD FLIP 株式会社ヤマノセイビング 株式会社薬師スタジオ 株式会社ニューヨークジョーエクスチェンジ

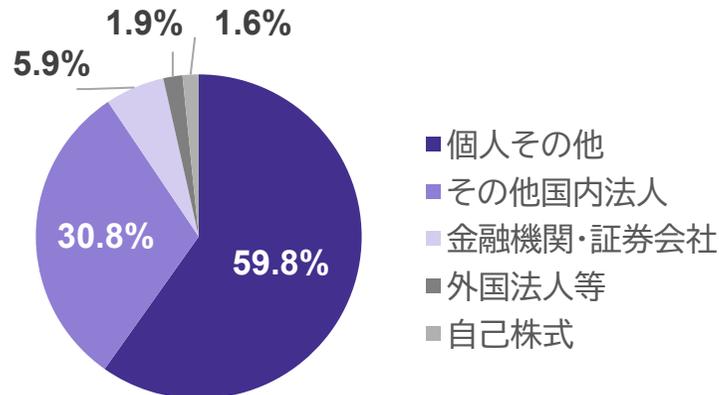
株式の状況

発行可能株式総数	88,000,000 株
発行済株式総数	35,830,058 株
株主数	7,046 名

主要株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)ヤマノネットワーク	4,838	13.7
山野義友	3,848	10.9
(株)ヤマノビューティメイトグループ	3,400	9.6
山野功子	2,118	6.0
山野美容商事株式会社	1,919	5.4

所有者別株式分布状況



グループ全体の事業別店舗構成



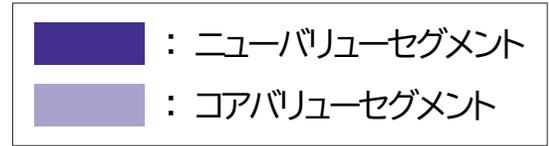
Yamano Holdings



古着の買取・販売事業を関東中心に展開。商品廃棄ゼロを目指し、リユースファッションを楽しむ新しいライフスタイル提案型のビジネスモデル



地域密着の記念撮影サービスを提供。スタジオ4店、レンタル専門店1店を展開



フォト
スタジオ 5
リユース 7



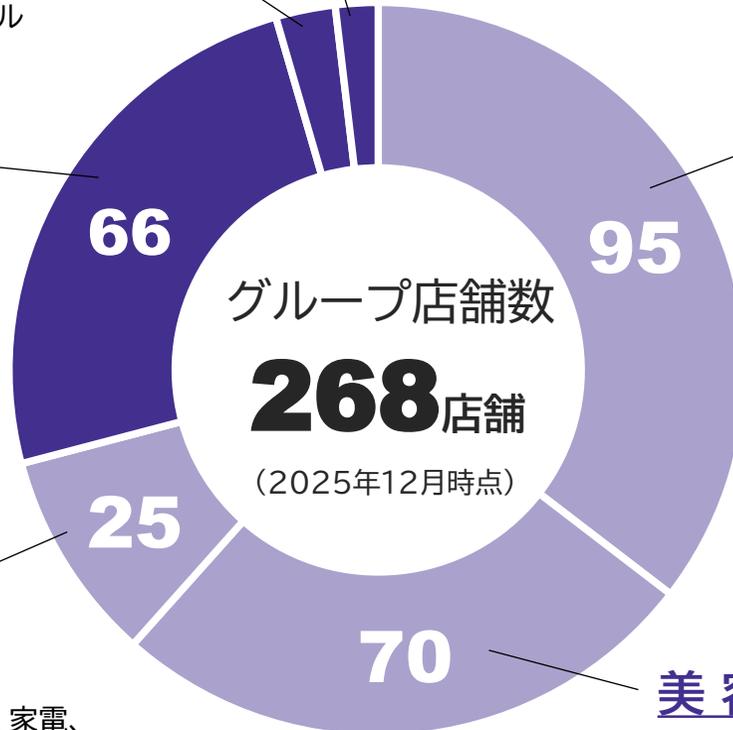
教育

やる気スイッチグループ「スクールIE」のFC加盟事業のメガフランチャイジー。首都圏を中心に、個別指導教室を66教室展開

ライフプラス



健康関連商品、家電、洋装、宝飾品等の催事・訪問販売を全国25拠点で展開



和装宝飾



和装用品店を中心に、宝飾店・毛皮店も展開する専門店チェーン 全国95店舗

美容



首都圏・関西圏を中心に、幅広い年齢層に対応した美容室を66店舗。さらに、ネイルサロンを4店舗展開

沿革と戦略的成長のステップ



Yamano Holdings

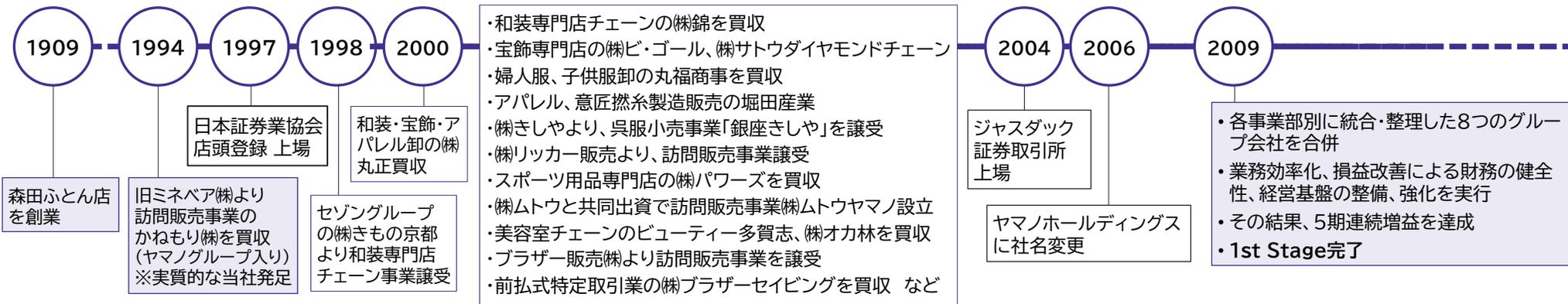
創業／設立

M&Aで事業領域の拡大に乗り出す

第2創業1st Stage

<2001～2007年に買収、事業譲受した主な会社、事業>

<持株会社制から事業本部制に移行>



第2創業2st Stage

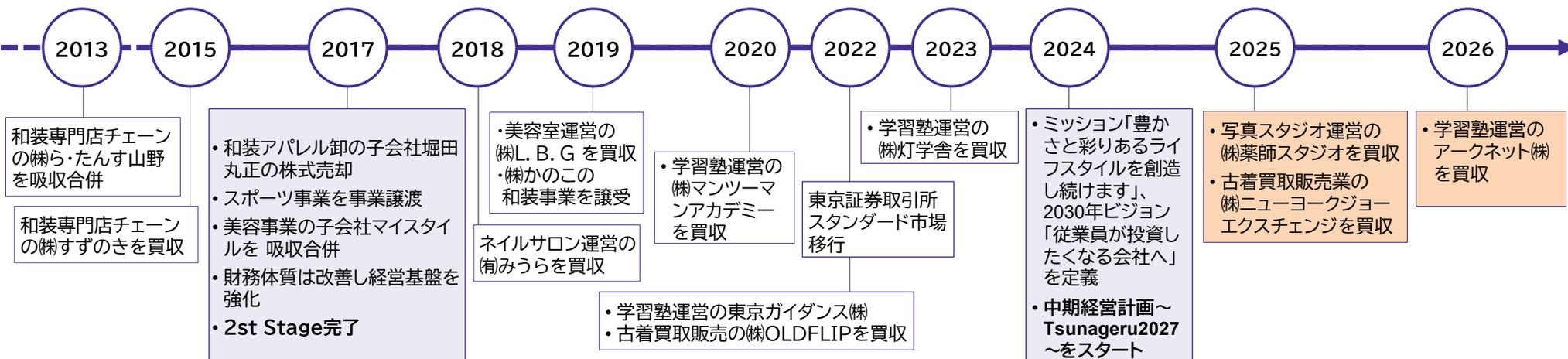
第2創業3rd Stage

中期経営計画 2027

<本格的な事業再編を実行>

<M&Aを継続、新規事業領域への投資拡大>

<成長期待感を醸成、市場の評価獲得>



■ ライフイベントに寄り添うフォト事業を通じた事業領域の拡充



事業内容 写真撮影、衣装レンタル、ヘア、メイク、着付
店舗数 スタジオ 4店、レンタル専門店 1店
直近業績 売上高1億72百万円 ※2024年10月期

✓ 高品質と独自性を兼ね備えた競争優位性

- 「一流」へのこだわりによる高品質な顧客体験
- 犬専門スタジオ、マタニティ・ニューボーンフォト等、多様なニーズに応える撮影サービスを展開
- SNS活用とトレンド対応による若年層の集客力

✓ 事業承継型M&Aによるフォトスタジオ事業に進出

- 友好的な事業承継でライフスタイル領域を拡充
- 全従業員を受け入れ、自主性を尊重した支援を実施
- ノウハウやブランド資産を活かし、継続的成長を後押し

✓ グループ連携によるシナジーと新たな価値創出

- 美容・和装との親和性を活かし、統合サービスを推進
- 相互送客・技術交流で顧客接点とLTVを最大化
- 成長が見込まれるペットフォトで新たな収益機会を創出



■ 先進的リユースブランドの獲得による持続的成長基盤の強化



事業内容:古着売買業

店舗数: 3店舗
下北沢・吉祥寺・渋谷

直近業績 ※2024年11月期
売上高4億92百万円

✓ 革新的なブランドで若年層への強い訴求力

- SNSを活用し、感度の高い若年層を中心にファンを拡大
- 独自の店舗設計による高い空間価値で顧客満足度を向上
- 販売、買取に加え、商品交換可能なトレード方式を導入

✓ 事業承継型M&Aを通じたリユース事業の強化

- リユース事業の拡大を見据えた事業基盤を構築
- サステナブル志向の広がりを捉え事業ポートフォリオを形成
- ブランド力・運営力を活かし、グループ全体の競争力を向上

✓ シナジーの創出と市場ポジションの拡大

- グループ連携による仕入・販売の効率化と収益性の向上
- ブランド価値の融合で顧客の信頼と共感を強化
- 顧客基盤の拡大と新たな成長エンジンの創出を図る

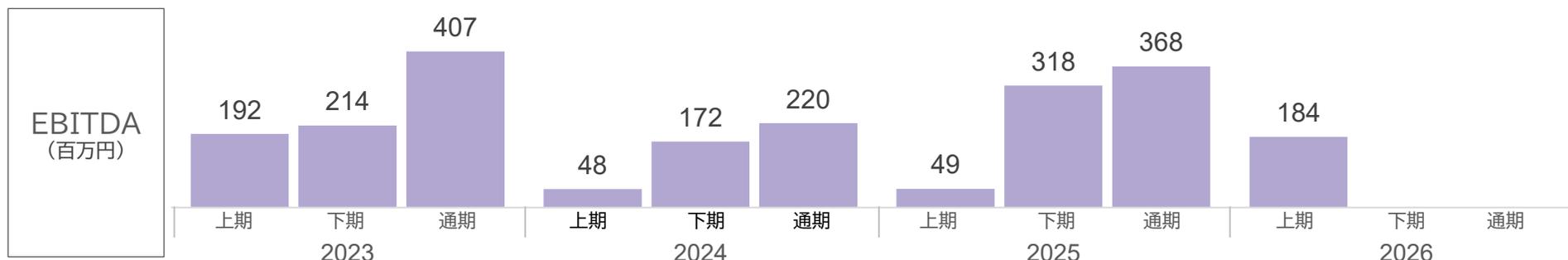
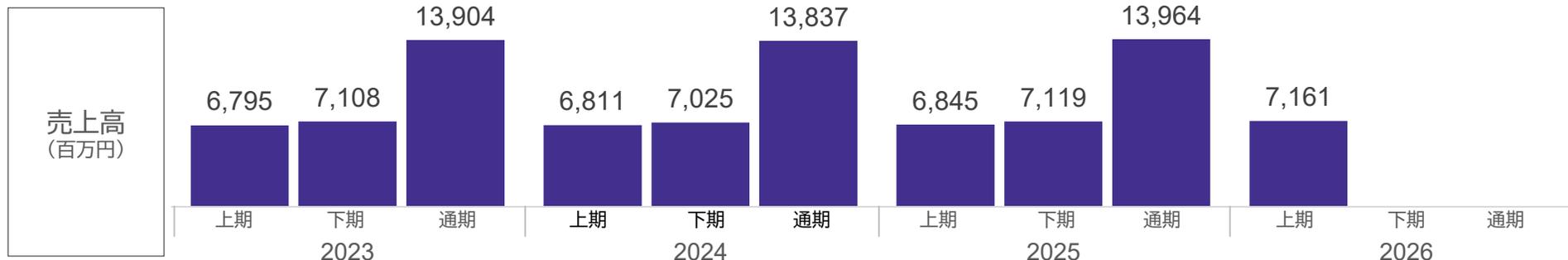


連結業績推移



Yamano Holdings

	2023年3月期			2024年3月期			2025年3月期			2026年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	6,795	7,108	13,904	6,811	7,025	13,837	6,845	7,119	13,964	7,161		
EBITDA	192	214	407	48	172	220	49	318	368	184		
営業利益	144	153	297	△8	109	100	△5	261	256	100		
経常利益	140	146	286	4	97	102	△13	249	236	69		
当期純利益	54	119	173	△9	△19	△28	△63	105	41	13		
EBITDAマージン	2.8%	3.0%	2.9%	0.7%	2.4%	1.6%	0.7%	4.5%	2.6%	2.6%		
営業利益率	2.1%	2.2%	2.1%	△0.1%	1.6%	0.7%	△0.1%	3.7%	1.8%	1.4%		
経常利益率	2.1%	2.1%	2.1%	0.1%	1.4%	0.7%	△0.2%	3.5%	1.7%	1.0%		
当期純利益率	0.8%	1.7%	1.2%	△0.1%	△0.3%	△0.2%	△0.9%	1.5%	0.3%	0.2%		

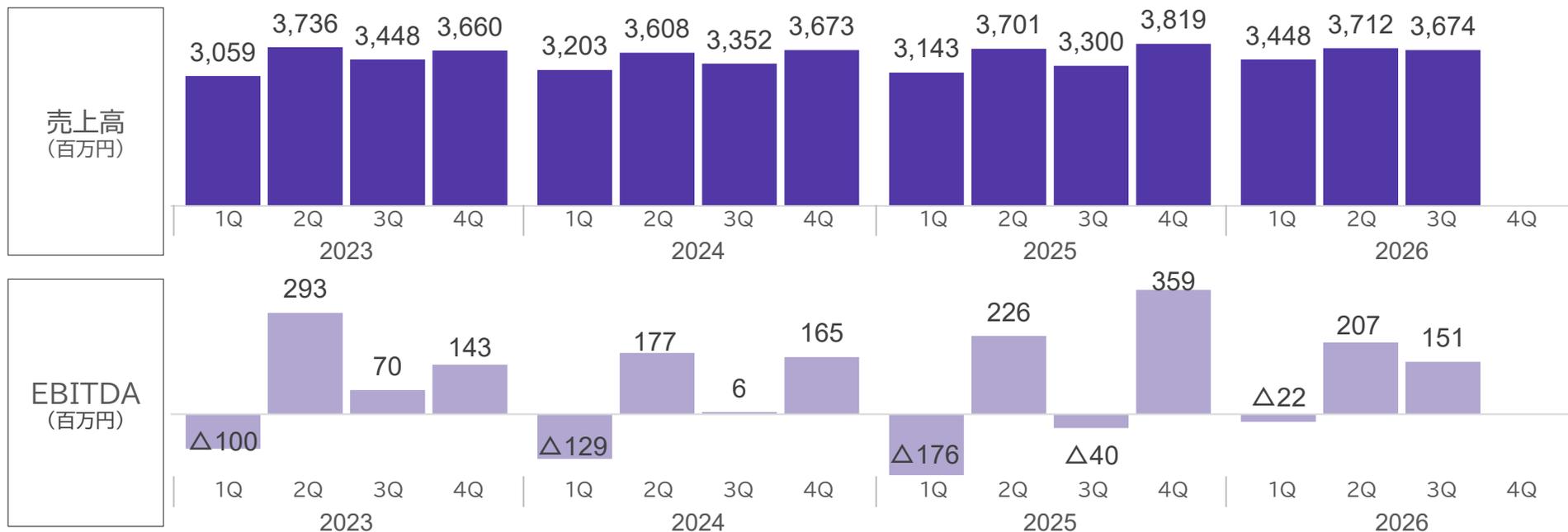


四半期業績推移



Yamano Holdings

	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q												
売上高	3,059	3,736	3,448	3,660	3,203	3,608	3,352	3,673	3,143	3,701	3,300	3,819	3,448	3,712	3,674	△101
EBITDA	△100	293	70	143	△129	177	6	165	△176	226	△40	359	△22	207	151	△101
営業利益	△119	264	39	113	△157	148	△20	129	△204	199	△68	329	△58	158	103	△103
経常利益	△124	264	36	109	△158	163	△24	121	△209	196	△74	324	△72	142	96	△86
当期純利益	△162	217	1	117	△124	115	△23	4	△171	107	△158	264	△78	91	55	△85
EBITDAマージン	△3.3%	7.8%	2.0%	3.9%	△4.0%	4.9%	0.2%	4.5%	△5.6%	6.1%	△1.2%	9.4%	△0.6%	5.6%	4.1%	△1.1%
営業利益率	△3.9%	7.1%	1.1%	3.1%	△4.9%	4.1%	△0.6%	3.5%	△6.5%	5.4%	△2.1%	8.6%	△1.7%	4.3%	2.8%	△0.9%
経常利益率	△4.1%	7.1%	1.0%	3.0%	△4.9%	4.5%	△0.7%	3.3%	△6.6%	5.3%	△2.2%	8.5%	△2.1%	3.8%	2.6%	△0.6%
当期純利益率	△5.3%	5.8%	0.0%	3.2%	△3.9%	3.2%	△0.7%	0.1%	△5.4%	2.9%	△4.8%	6.9%	△2.3%	2.5%	1.5%	△1.2%



連結貸借対照表/キャッシュフロー計算書推移



Yamano Holdings

(単位:百万円)

B/S	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
流動資産合計	7,740	7,624	7,900	7,477	7,482	7,699	7,153	6,865	6,790	6,135	6,571	6,077	6,262	6,051	6,303	
現金及び預金	3,373	3,499	3,581	3,194	3,249	3,525	2,898	2,732	2,585	2,384	2,573	2,438	2,712	2,694	2,875	
売掛金	2,550	2,486	2,621	2,561	2,495	2,533	2,627	2,551	2,407	2,109	2,357	2,127	2,033	1,922	2,010	
固定資産合計	1,864	1,853	1,855	1,880	1,901	1,865	2,001	1,781	1,830	1,767	1,796	1,879	2,168	2,070	2,015	
有形固定資産合計	389	382	375	339	337	323	341	317	316	319	326	353	390	392	388	
無形固定資産合計	388	377	360	344	328	339	426	363	369	353	400	426	646	613	584	
のれん	368	354	339	325	311	318	395	338	322	306	291	300	492	465	443	
投資その他の資産の合計	1,086	1,093	1,119	1,196	1,234	1,201	1,233	1,100	1,144	1,095	1,069	1,098	1,132	1,063	1,041	
資産合計	9,604	9,477	9,756	9,357	9,383	9,564	9,155	8,647	8,620	7,903	8,367	7,956	8,431	8,121	8,319	
流動負債合計	6,282	5,965	6,345	5,901	6,248	6,449	5,977	5,560	5,761	5,043	5,464	4,817	5,023	4,491	4,821	
仕入債務	1,557	1,633	1,838	1,475	1,652	1,827	1,637	1,684	1,789	1,491	1,640	1,444	1,507	1,486	1,716	
短期借入金(1年以内含)	2,153	2,151	2,108	2,134	2,333	2,492	2,089	1,753	1,674	1,547	1,506	1,385	1,657	1,369	1,332	
固定負債合計	2,356	2,310	2,202	2,124	1,984	1,852	1,944	1,863	1,800	1,707	1,843	1,811	2,201	2,331	2,144	
長期借入金	1,924	1,879	1,756	1,707	1,584	1,465	1,535	1,462	1,379	1,300	1,384	1,299	1,618	1,757	1,581	
負債合計	8,639	8,275	8,547	8,025	8,232	8,301	7,922	7,423	7,562	6,751	7,308	6,628	7,225	6,823	6,965	
純資産合計	965	1,201	1,208	1,331	1,151	1,262	1,232	1,223	1,058	1,152	1,059	1,327	1,206	1,298	1,353	
株主資本	1,023	1,240	1,242	1,359	1,182	1,297	1,273	1,278	1,107	1,214	1,055	1,319	1,206	1,298	1,353	
評価・換算差額等	△57	△38	△33	△28	△31	△34	△41	△54	△48	△62	3	7	0	0	0	
負債及び純資産合計	9,604	9,477	9,756	9,357	9,383	9,564	9,155	8,647	8,620	7,903	8,367	7,956	8,431	8,121	8,319	

(単位:百万円)

C/F	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期	
	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末
営業活動によるC/F	△120	△108	199	209	129	384		45
投資活動によるC/F	△211	△219	△48	9	△98	△126		△76
財務活動によるC/F	54	△129	54	△806	△378	△551		286
フリーC/F	△331	△328	151	219	31	258		△30
C/F増減額	△277	△457	205	△587	△347	△293		255
C/F期末残高	3,010	2,830	3,036	2,243	1,896	1,950		2,205

ディスクレーム

本資料は、当社の業績概要、ならびに今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は注記のない限り開示時点の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ
経営企画部
Tel: 03-6743-9377
Mail: ir@yhc-net.com